

興和電機株式会社

2019 年度 環境経営レポート

2019年4月～2020年3月



作成日：2020年7月31日

環境経営方針

私たちは、深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、回転機器メンテナンスの活動において、電動機の延命及び部品のリサイクルにより社会的な環境負荷の低減を図り、作業の継続的改善を全社一丸となって自主的・積極的に行い、環境保全活動に取り組みます。

1. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。

また、環境保全活動において、環境関連法規とその他要求事項を遵守します。

二酸化炭素排出量の削減（低炭素社会への対応）

- ・電力（工場、事務所）
- ・プロパンガス（工場、事務所）
- ・自動車燃料（営業車、トラック）
- ・洗い油（工場）

化学物質使用量の削減

- ・ワニス、塗料

廃棄物の削減及び再資源化の推進（循環型社会への対応）

- ・一般廃棄物（可燃ごみ）
- ・産業廃棄物（廃プラ、廃材、廃油）
- ・グリーン購入適合商品・エコマーク商品の購入に努める

排水量の削減（水資源の保全）

- ・一般水道水
- ・工程洗浄水

社会貢献

- ・修理可能な機器への対応により再生、有効利用化

事業継続

- ・人員の補充により、技術の継承を図る

制定日：2019年10月4日

改定日：

代表取締役 澤崎 晃



登録事業所の概要

- (1) 事業所名及び代表者名 興和電機株式会社
代表取締役 澤崎 晃
- (2) 所在地 本社・工場
〒275 - 0002 千葉県習志野市実籾3 - 29 - 1
- (3) 環境管理責任者及び担当者連絡先
責任者 品管部長 渡辺 哲也 TEL:047 - 479-2200
担当者 管理部長 澤崎 真季 TEL:047 - 479-2200
- (4) 認証・登録の対象範囲
認証・登録番号 0005782
認証・登録事業者 興和電機株式会社
所在地 千葉県習志野市実籾3-29-1
対象事業所 本社・工場
事業活動 回転機器及び付属品、部品のメンテナンス・販売、
スリップリング製造販売
認証・登録年月日 2010年9月16日
- (5) 事業の規模
年商 517百万円(2018年度実績)
従業員 31名(役員を含む)
延べ床面積 1606.32㎡
- (6) 対象範囲 当事業所に属する全従業員、全事業活動
- (7) 事業年度 4月16日 ~ 翌年4月15日
(今回の対象期間はH31年4月1日 ~ R2年3月31日)



太陽光発電	24.5 kW	H23年12月設置
累積発電量	204,467 kWh	R2年3月31日現在

環境経営目標

				2017年度 (基準年度) 実績	2019年度 目標	目標設定
二酸化炭素排出量 の削減	電力	事務所	kwh	16,062	15,901	1.0%削減
		工場	kwh	206,045	203,985	1.0%削減
		電力合計	kwh	222,107	219,886	1.0%削減
			kg-CO ₂	107,944	106,865	1.0%削減
	化石燃料	ガソリン	ℓ	8,286	8,203	1.0%削減
		軽油	ℓ	10,801	10,693	1.0%削減
		灯油	ℓ	3,216	3,184	1.0%削減
		LPG	ℓ	460	455	1.0%削減
		化石燃料計	kg-CO ₂	56,979	56,409	1.0%削減
	総排出量			kg-CO ₂	164,923	163,274
一般廃棄物の削減			kg	2,579	2,566	0.5%削減
産業廃棄物の削減			kg	4,660	4,637	0.5%削減
総排水の削減			m ³	1,013	1,008	0.5%削減
化学物質使用量の削減			kg	666	659	1.0%削減
本来業務による社会貢献 (E-ターの修理・メンテナンス)			台	696	699	0.5%増加

環境経営中期目標

				2017年度 (基準年度) 実績	2019年度 目標	2020年度 目標	2021年度 目標
二酸化炭素排出量 の削減	購入電力	事務所	kwh	16,062	15,901	15,822	15,743
		工場	kwh	206,045	203,985	202,965	201,950
		電力合計	kwh	222,107	219,886	218,787	217,693
			kg-CO ₂	107,944	106,865	106,330	105,799
	化石燃料	ガソリン	ℓ	8,286	8,203	8,162	8,121
		軽油	ℓ	10,801	10,693	10,640	10,586
		灯油	ℓ	3,216	3,184	3,168	3,152
		LPG	ℓ	460	455	453	451
		化石燃料計	kg-CO ₂	56,979	56,409	56,127	55,847
	総排出量			kg-CO ₂	164,923	163,274	162,457
一般廃棄物の削減			kg	2,579	2,566	2,553	2,541
産業廃棄物の削減			kg	4,660	4,637	4,614	4,590
総排水の削減			m ³	1,013	1,008	1,003	998
化学物質使用量の削減			kg	666	659	656	653
本来業務による社会貢献 (E-ターの修理・メンテナンス)			台	696	699	703	706

2019年度実績

				2019年度 目標	2019年度 実績	達成度 実績/目標	評価
二酸化炭素排出量 の削減	電力	事務所	kwh	15,901	12,478	78.5%	
		工場	kwh	203,985	196,787	96.5%	○
		電力合計	kwh	219,886	209,265	95.2%	○
			kg-CO ₂	106,865	69,524	65.1%	
	化石燃料	ガソリン	ℓ	8,203	7,781	94.9%	○
		軽油	ℓ	10,693	8,508	79.6%	
		灯油	ℓ	3,184	2,426	76.2%	
		LPG	ℓ	455	337	74.0%	
		化石燃料計	kg-CO ₂	56,409	47,054	83.4%	○
	総排出量		kg-CO ₂	163,274	116,578	71.4%	
一般廃棄物の削減		kg	2,566	3,074	119.8%	×	
産業廃棄物の削減		kg	4,637	6,850	147.7%	×	
総排水の削減		m ³	1,008	779	77.3%		
化学物質使用量の削減		kg	659	569	86.3%		
本来業務による社会貢献 (E-ターの修理・メンテナンス)		台	699	560	80.1%	×	

評価： 大幅達成 ○達成 ×未達 電力CO₂排出係数 事務所 0.474kg-CO₂/kWh, 工場 0.324kg-CO₂

環境経営計画及び実績評価

取 り 組 み 計 画	評 価 (結 果 と 今 後 の 方 向)
二酸化炭素排出量 の削減 (電力)の削減 ・冷房の控えめ使用 ・設備の効率運転 (燃料)の削減 ・エコドライブ運動展開 ・暖房の控えめ使用	(電力) 目標達成 工場用電力の購入先が新電力に 替えたため、大幅なCO ₂ 削減となった。 (化石燃料) 目標達成 取組の成果により全油種にて達成。
一般廃棄物の削減 ・分別ボックスの設置 ・裏紙使用 ・古紙のリサイクル化	目標未達 今期は外壁工事・書類整理等により、一般廃棄物が増えた。
産業廃棄物の削減 ・工程ロスの削減 ・分別の徹底による有価物化	目標未達 今期外壁工事等の特殊要因にて目標未達成でした。

取 り 組 み 計 画	評 価 (結 果 と 今 後 の 方 向)
総排水の削減 ・洗浄工程の改善 ・手洗い, 洗濯水量の適正化 ・水洩れ防止	目標達成 日々の節水の成果が出ております。
化学物質使用量の削減 ・化学物質含有量の低い商品への切り替え	目標達成 ワニス層の入れ替えがなかったため目標達成。
本来業務による社会貢献 (モーターの修理・メンテナンス)	目標未達 仕事量が減少したため未達

次年度の取組内容

- ・本年度の取組内容と同じとする。

代表者による全体評価と見直しの結果

- ・環境経営方針を工場に掲示し、従業員への周知を図りました。
- ・事業年度を挟みコロナの影響より仕事の減少等、各項目達成傾向にあるものの、目標及び環境経営計画は、よりロスを無くす意識の基、現行継続にて推進していきます。

環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項 (施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物 (廃油等)
騒音・振動規制法	空気圧縮機・送風機・天井クレーン
消防法 (危険物)	シンナー・灯油・ワニス・塗料等
一般高圧ガス保安規則	酸素・アセチレン・プロパン
大気汚染防止法	塗料、ワニス、ホワイトガソリン等
労働安全衛生法	化学物質のリスクアセスメント等
P R T R 法	塗料、ワニス、ホワイトガソリン等
フロン排出抑制法	エアコン

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、：

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去5年間ありません。

その他の取組みを紹介

- ・2017年2月に無災害記録25年達成、現在も更新中
- ・東日本大震災(2011年)に関連する各種電動機の整備を実施